

- 問1 ヨーロッパでは、1人当たりの国民総所得（GNI）が高い西欧・北欧の国々と、相対的に低い東欧や北アフリカの国々との間で、人口の移動が活発に行われています。このような人口移動が起こる背景について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 静岡県公立入試 類似）
1. 国民総所得の差に関わらず、主に政治的な混乱を避けることだけを目的に人口移動が起きている。
 2. 賃金水準が高く雇用機会が豊富な地域を求めて、東欧などから西欧・北欧へ外国人労働者が移動している。
 3. 経済格差を解消するために、所得の高い北欧の労働者が賃金の低い地域へ積極的に移住している。
 4. 西欧の先進国が労働力過剰となったため、仕事を求めて東欧やアフリカへ労働者が移動している。
- 問2 フランスなどの農業国において、小麦やライ麦の生産と並行して豚や牛の飼育が行われる「混合農業」の特徴として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 奈良県公立入試 類似）
1. 夏の乾燥に強いオリーブやぶどうなどの果樹栽培と、羊の放牧を組み合わせる。
 2. 熱帯の広大な土地を利用して、輸出品作物のみを単一栽培する。
 3. 大都市向けの生乳やバターを生産するため、牧草地の確保と乳牛の飼育に特化する。
 4. 生産した穀物の一部を家畜の飼料とし、家畜の糞尿を肥料として土地に還元する。
- 問3 ヨーロッパ州の農業において、広大な国土と肥沃な平原を活用し、統計上の穀物自給率が180パーセントを超えるほど盛んに農産物を生産している国があります。この国の農業の特徴として最も適切な説明はどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）
1. 地中海沿岸の気候を活かしたオリーブやブドウの生産が中心で、穀物は輸入に頼っている
 2. ヨーロッパ最大級の農業国であり、特に小麦などの穀物を世界各地へ輸出している
 3. 国土の多くが丘陵地であるため、デンマークのように酪農や豚の飼育を主に行っている
 4. 国土が狭いため集約的な園芸農業が発達しており、穀物の自給率は極めて低い
- 問4 ノルウェーはアルミニウムの主な原料となるボーキサイトを自国で産出せず輸入に頼っていますが、アルミニウム工業が国の主要な産業となっています。この産業が発達した理由として、最も適切な説明を選びなさい。（2018年 東京都公立入試 類似）
1. チタンや鉄鉱石と混ぜ合わせることで、低温での精錬が可能なため
 2. フィヨルドの平坦な沿岸部に、大規模な工場用地が確保しやすいため
 3. 北海から産出される質の高い石炭を精錬の燃料に利用できるため
 4. 精錬に必要な膨大な電力を、安価な水力発電で供給できるため
- 問5 スペインにおいて、果実類や野菜類の食料自給率が高く、ヨーロッパの重要な食料供給源となっている背景には、現地の自然環境に適応した農業が行われていることが挙げられます。その農業の仕組みと気候の特徴の説明として、最も適切なものはどれですか。（2023年 鳥取県公立入試 類似）
1. 夏季に乾燥する地中海性気候を活かし、オリーブやぶどう、柑橘類などを栽培する地中海性農業が行われている。
 2. 一年を通じて温暖で降水量が多い気候を活かし、労働力を投入して米を生産する集約的稲作が行われている。
 3. 土地が痩せている冷帯気候を活かし、耐寒性のあるライ麦やじゃがいもを生産しながら、乳牛を育てる酪農が行われている。
 4. 偏西風と北大西洋海流の影響による西岸海洋性気候を活かし、小麦栽培と家畜の飼育を組み合わせた混合農業が行われている。
- 問6 地中海に面したある国は、古代ローマ帝国の中心地として栄えた歴史を持ち、現代でも多くの歴史的建造物が残っています。この国の特徴的な建造物と食文化の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2023年 佐賀県公立入試 類似）
1. エッフェル塔があり、ワインやチーズ、肉料理が盛んに食べられている。
 2. コロッセオ（円形闘技場）があり、ピザやパスタの食文化が発達している。
 3. 時計台のある宮殿があり、フィッシュアンドチップスが親しまれている。
 4. バルテノン神殿があり、オリーブや魚介類を用いた料理が中心である。
- 問7 ベルギー、フランス、ポーランドなどのEU加盟国における輸出入動向について、各国の輸出入総額に占めるEU域内向けの割合の特徴を述べたものとして正しいものを選びなさい。（2026年 兵庫県公立入試 類似）
1. 国によって域内貿易の割合は異なるが、多くの加盟国において、地理的条件や関税撤廃などの恩恵により域内向けが大きな比重を占めている。
 2. EUに加盟した時期が新しい国ほど、旧ソ連圏とのつながりを重視するため、統計上ではEU域内向けの輸出割合が極端に低くなっている。
 3. イギリスがEUを離脱した2020年以降、他の加盟国においても域外市場への依存度を急速に高めたため、域内貿易の割合は一律に低下した。
 4. ユーロを導入しているフランスやベルギーでは、域内貿易の割合が100%に達しており、域外の国とは一切の輸出入を行っていない。
- 問8 フィンランドのヘルシンキ国際空港は、日本を含む東アジアとヨーロッパを結ぶ航空路線の拠点（ハブ空港）として高く評価されています。この空港がハブ空港として大きな利点を持っている地理的な理由として、適切なものはどれですか。（2023年 福井県公立入試 類似）
1. ヨーロッパ大陸の南端に位置し、アフリカ各地への乗り継ぎが最も容易だから
 2. 時差が全くない地域に位置しており、航空ダイヤの調整が不要だから
 3. 広大な平原に位置しており、世界で最も多くの滑走路を保有しているから
 4. 高緯度に位置しているため、東アジアとヨーロッパを結ぶ最短ルート of 経路上にあるから
- 問9 北半球の地中海沿岸部に見られる、夏季の気温が高く降水量が著しく少ない一方で、冬季には一定の降水がある気候について、その気候的特徴と農業の関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 東京都公立入試 類似）
1. 一年を通して降水量が平均しており気温の変化も小さいため、熱帯原産のカカオや天然ゴムのプランテーションが作られている。
 2. 暖流と偏西風の影響で夏が冷涼となるため、寒さに強い小麦やジャガイモの栽培、および酪農が組み合わされている。
 3. 夏の強い日差しと湿潤な気候を利用して、成長に大量の水を必要とする稲作が平野部を中心に発展している。
 4. 夏季の乾燥に耐えられるよう、皮が厚く根が深く張るオリーブやぶどうなどの果樹栽培が盛んに行われている。
- 問10 欧州連合（EU）が抱える現在の課題について述べた文として、背景や実態を正しく説明しているものはどれか、次の中から選びなさい。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 全ての加盟国が共通通貨ユーロを強制的に導入させられた結果、物価の急騰が深刻な問題となっている。
 2. 加盟国間の経済格差をなくすため、すべての加盟国で農業を廃止し、工業に特化する政策が進められている。
 3. 加盟国の総面積がアメリカ合衆国や中国の面積を大きく上回ったため、広大な領土の防衛費が財政を圧迫している。
 4. 加盟国間での産業発展の度合いや生活水準の格差が広がっており、その格差の是正が大きな課題となっている。
- 問11 フランスの発電電力量の統計において、約7割という極めて高い割合を占め、同国のエネルギー供給の柱となっている発電方法はどれですか。（2026年 愛知県公立入試 類似）
1. 水力発電
 2. 火力発電
 3. 風力発電
 4. 原子力発電